

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 小山地区路面補修工事
 調査を実施した業者名、住所 : 前田道路(株)北関東支店(埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-11-2)

項目	内 容
1. その価格により入札した理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社アスファルト合材工場を工事現場付近に有しており、自社工場で再資源化とアスファルト混合物の製造を行う事で、アスファルト塊運搬のダンプトラックをアスファルト混合物の運搬にも用いる事により工事コストの低減を図った。 ・ 自社アスファルト合材工場の施設の土地を現場事務所、駐車場として使用する事により、現地には作業員運搬車両、車載型仮設トイレの設置だけで済むので営繕費用の縮減が出来る。 ・ 会社の施工実績と年度内の売上高の確保の為に、会社の英断的な判断によって当該工事における一般管理費を抑えた。 <p>以上の事により、安全で良質な工事を行うことが出来ると判断して当該価格で入札した。</p>
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東日本高速道路(株) 関東支社 北関東自動車道佐野舗装工事 H21.2~H22.6 ¥1,659,000,000-
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 常総国道事務所 牛久・土浦B改修舗装その1工事 H20.10~H21.10 ¥222,600,000- ・ 千葉国道事務所 127号小山野地区改良工事 H21.3~H22.3 ¥200,812,500- ・ 千葉国道事務所 蘇我町(2)電線共同溝他舗装工事 H21.3~H22.2 ¥237,300,000-
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象工事箇所 自) 栃木県小山市大字大行寺 至) 栃木県小山市大字神鳥谷 ・ 入札者所在地 前田道路(株) 栃木営業所 (栃木県芳賀郡二宮町鷺巣712-2) 工事箇所まで15.9km 前田道路(株) 栃木合材工場 (栃木県下野市上坪山127-1) 工事箇所まで19.1km
5. 手持資材の状況	<p>仮設資材等は全てリースで行うため、手持ち資材は無し</p> <p>当該工事において支障なし。</p>
6. 資材購入先及び購入先と入札者の関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 改質密粒度アスコンII型 1,071t (自社工場)
7. 手持機械の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ アスファルトフィニッシャ (6.5m級 S-1603-2) ・ マカダムローラ (8.7t級 MW700) ・ タイヤローラ (9.1t級 GW750) <p>当該工事において支障なし。</p>
8. 労働者の具体的供給見通し	<p>舗装工 (延べ) 104人 A社(協力会社)</p>
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇都宮国道事務所 50号小袋舗装修繕工事 H17.4~H17.11 ¥202,230,000- ・ 宇都宮国道事務所 小山東舗装工事 H21.1~H21.3 ¥77,122,500- ・ 宇都宮国道事務所 新4号間屋町舗装その2工事 H20.2~H21.3 ¥208,131,000- ・ 大宮国道事務所 H18鴻巣市袋他舗装修繕工事 H18.12~H19.3 ¥177,765,000- ・ 千葉国道事務所 14号歩道復旧(その4)工事 H20.3~H21.2 ¥281,400,000- ・ 千葉国道事務所 君津電線共同溝(その2)工事 H18.3~H19.2 ¥266,038,500- ・ その他 関東地方整備局7件、東京都、千葉市、横浜市、さいたま市、東日本高速道路(株) 中日本高速道路(株)、首都高速道路(株)等
10. 経営内容	<p>特に問題なし</p>
11. 1から10までの事情聴取した結果についての調査検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格68,060千円(税抜き)に対し、52,500千円の入札がなされ、官積算額の77%となっている。 ・ 調査の結果、価格差が生じた原因は、切削機-パ-レ工(19,032千円に対し16,701千円)について自社機械、自社合材工場を使用する事によるコスト縮減、現場管理費(12,312千円に対し8,707千円)については、自社工場や営業所を当該現場から近い位置に有し、資材置場や現場事務所として利用可能である事から営繕費等の縮減が可能と判断できる。 ・ 施工全般に関しては、一級施工管理技士を配置し、労務者及び資機材の確保も問題ないと判断できる。
12. 9の公共工事の成績状況	<p>関東地方整備局関係事務所受注工事の成績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H15 栗原舗装修繕工事 (横浜国道) 78点 ・ H18 H18鴻巣市袋他舗装修繕工事 (大宮国道) 76点 ・ H20 小山東舗装工事 (宇都宮国道) 73点

13. 経営状況	不開示
14. 信用状態	支障なし
15. その他の必要な事項	建設副産物の搬出予定は適切である。

総 合 評 価

- ・ 予定価格68,060千円（税抜き）に対し、52,500千円の入札がなされ、官積算額の77%となっている。
 - ・ 調査の結果、価格差が生じた原因は、切削パーレイ工（19,032千円に対し16,701千円）について自社機械、自社合材工場を使用する事によるコスト縮減、現場管理費（12,312千円に対し8,707千円）については、自社工場や営業所を当該現場から近い位置に有し、資材置場や現場事務所として利用可能である事から営繕費等の縮減が可能と判断できる。
- 施工全般に関しては、一級施工管理技士を配置し、労務者及び資機材の確保も問題ないと判断できる。